

環境経営レポート

(対象期間：2023年7月1日～2024年6月30日)



作成日：2024年8月7日

株式会社 フカサワイール

1. 事業活動の概要

(1) 事業者名及び代表者名

株式会社 フカサワイール

代表取締役 深澤 信治

(2) 所在地

本社・土場(資材置場) 長野県松本市波田 3003 番地

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者:常務取締役 忠地 英夫

担当者 :営業部 深澤 達雅

連絡先 電話:0263-92-3007 ファックス:0263-92-3057

URL : <http://www.fukasawair.com>

E-mail : fukasawa@fukasawair.com

(4) 事業内容

総合建設業(土木、建築、とび・土工、舗装、内装、造園)

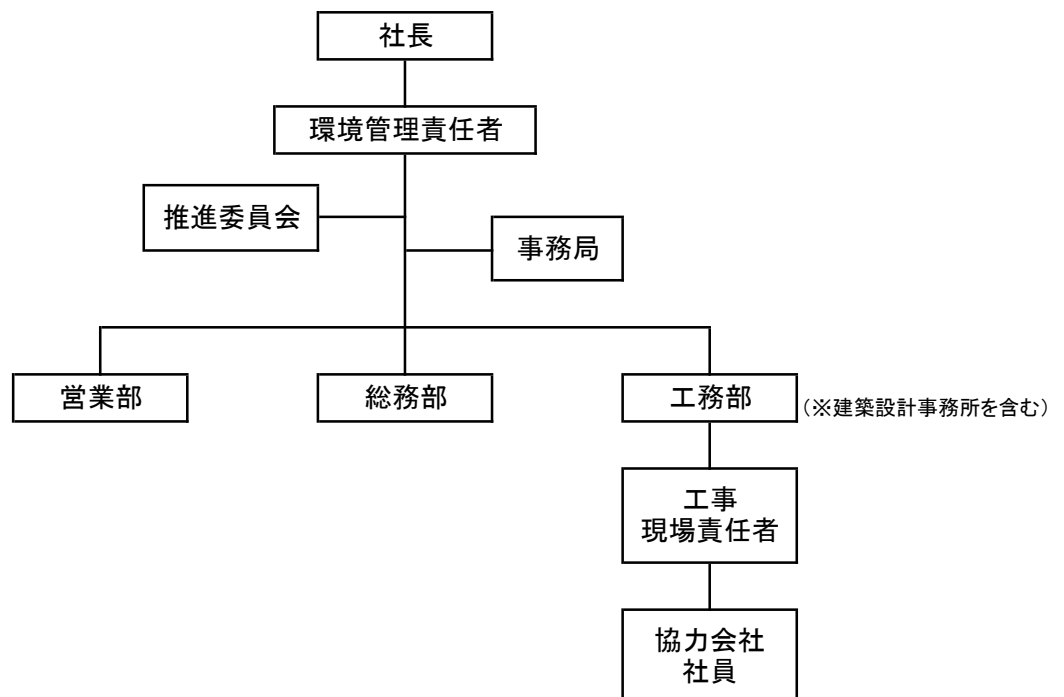
(5) 事業の規模

売上高 825 百万円/令和 6 年 6 月期

従業員 19 名

延べ床面積 527 m²

(6) 実施体制図



2.環境方針

環 境 経 営 方 針

私たちは、ますます深刻化する地球温暖化や、今後予想される地下資源の枯渇への対応が人類共通の重要課題との認識にたち、建設業の事業活動、製品及びサービスにおける環境負荷の低減を図るために、全社一丸となって自主的・積極的に、環境保全活動に取り組めます。

<行動計画>

1. 具体的に次のことに取り組めます。
 - ① 電力・化石燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
 - ② 廃棄物の削減に取り組めます。
 - ③ 水資源の節水
 - ④ 化学物質の適正管理
 - ⑤ 資材及び事務用品のグリーン購入
 - ⑥ 環境に配慮した建築工法の推進
事務所(工事現場)周辺の清掃活動
2. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。
3. この環境方針は全社員に周知徹底し取組めます。
4. 環境経営の継続的改善を誓約します。

制定日：平成25年12月17日

改訂日：令和 2年 4月 1日

株式会社 フカサワイール

代表取締役 深 澤 信 治

3. 主な環境負荷の実績

項目		単位	2017年 (基準年)	2019年 (実績)	2020年 (実績)	2021年 (実績)	2022年 (実績)	2023年 (実績)
二酸化炭素排出量		kg-CO2/年	98,847	275,056	125,499	186,375	121,835	104,884
	電力(事務所)	kwh/年	29,001	23,198	25,354	21,589	19,959	19,161
	電力(倉庫)	kwh/年	170	46	91	65	44	53
	ガソリン(事務所・現場)	kl/年	23,285	19,984	21,229	22,592	18,341	18,321
	軽油(現場)	kl/年	6,020	74,738	19,521	36,785	21,267	15,882
	灯油(事務所・現場)	ℓ/年	5,206	7,144	4,736	11,160	5,249	4,598
廃棄物排出量								
	一般廃棄物(事業所)	kg/年	5,000	3,100	1,350	1,450	1,500	650
	産業廃棄物(現場)	トン/年	4,889	3,096	1,240	897	1,834	218
水使用量		m³/年	127	120	121	118	118	213
事務用品グリーン購入(事業所)		購入件数当りのエコラベル商品購入件数(件)	99	88	100	100	101	101
化学物質の削減		SDSの収集	使用実績なし					
環境に配慮した施工提案		件/年	0	0	0	0	0	0

4. 環境目標とその実績

(1) 事業所の活動

注: 事業年度=7月~6月

項目		単位	2022年 (基準年)	2023年 目標	2024年 目標	2025年 目標	2026年 目標	2027年 目標
二酸化炭素排出量		kg-CO2/年	121,835	120,933	120,032	119,130	118,229	115,743
	電力(事務所)	kwh/年	19,959	19,859	19,759	19,660	19,560	19,460
	電力(倉庫)	kwh/年	44	44	44	43	43	43
	ガソリン(事務所・現場)	kl/年	18,341	18,248	18,155	18,061	17,968	17,424
	軽油(現場)	kl/年	21,267	21,054	20,842	20,629	20,416	20,204
	灯油(事務所・現場)	ℓ/年	5,249	5,219	5,189	5,159	5,130	5,100
一般廃棄物		kg/年	1,500	1,485	1,470	1,455	1,440	1,425
産業廃棄物		トン/年	1,834	1,816	1,797	1,779	1,761	1,742
水使用量		m³/年	118.0	116.8	115.6	114.4	113.3	112.1
事務用品グリーン購入		購入件数当りのエコラベル商品購入件数(件)	101	102	103	104	105	106
化学物質の削減		SDSの収集	実績なし	データ収集	データ収集	データ収集	データ収集	データ収集
環境に配慮した施工提案		件/年	0	1	1	1	1	1

注: 二酸化炭素排出量は事業所及び建設現場等の合計で示す。二酸化炭素排出係数: 0.518kg-CO2/kwh
中部電力23年度実排出係数

・グリーン購入は、当面事務用品を対象に行い、今後は、事業活動に使用する材料・部品や作業に使用する設備・工具についても環境配慮品の採用を模索して行きたい。

上記の目標のほか、以下の取り組みを推進する。

- ①3S活動の推進
作業現場の効率を向上させ施工品質の向上のために3S活動(整理、整頓、清掃)に取り組む。
- ②環境配慮工法の採用
工事に伴う環境負荷を低減するため、実施可能な環境配慮工法を探求する。

5. 環境活動の取組結果の評価

(1)取組結果と評価

取組項目	2023年度目標	現在までの取組結果 (2023年7月～2024年6月)	評価と今後の課題	評価
二酸化炭素排出量削減	2022年度比0.75%削減	実績／目標＝104,884/120,933kg-CO ₂	目標達成	○
事務所電力使用量削減	2022年度比 0.5%削減	実績／目標＝19,161/19,859(kwh)	目標達成	○
倉庫電力使用量削減	2022年度比 0.0%削減	実績／目標＝53/44(kwh)	目標未達成	×
ガソリン使用量削減	2022年度比0.5%削減	実績／目標＝18,321/18,248(kl)	目標未達成	×
軽油使用量削減	2022年度比 1.0%削減	実績／目標＝15,882/21,054(kl)	目標達成	○
灯油使用量削減	2022年度比 0.5%削減	実績／目標＝4,598/5,219(ℓ)	目標達成	○
廃棄物排出量				
一般廃棄物	2022年度比1.0%削減	実績／目標＝650/1,485(kg)	目標達成	○
産業廃棄物	2022年度比1.0%削減	実績／目標＝218.25/1,816(トン)	目標達成	○
水使用量	2022年度比1.0%削減	実績／目標＝213/116.8(m ³)	目標未達成 漏水があり異常な数値となった	×
事務用品	グリーン製品購入 件数 102件	実績／目標＝101/102(件)	目標未達成 現在の活動を継続する	
環境に配慮した製品・施工	建築工事請負の場合は省エネ住宅を提案する	実績／目標＝0/1(件)	該当する案件がなかった	
化学物質の削減	新規購入のSDS 収集	実績／目標＝/データ収集(件)	新規購入がなかった	

(2)主要な環境活動計画の内容

取組項目		担当部門	活動計画の内容
二酸化炭素排出量削減	電力使用量削減	総務部	・エアコン適正温度 事務所:冷房28℃、暖房20℃ ・エアコンフィルターの定期清掃 ・クールビズの励行でエアコン使用を抑制する ・昼休み及び使用していない部屋の消灯の徹底 ・太陽光発電装置の設置
	ガソリン・軽油使用量削減	総務部 工務部	・安全運転の励行 ・アイドリングストップの励行 ・急発進・急加速をなくす(エコドライブ) ・現場との資材運搬を効率化する ・低燃費車への切り替え(更新時)
	灯油使用量削減	総務部 工務部	・暖房温度の適正管理 20℃ ・ウォームビズの励行による暖房費の抑制 ・使わない部屋の暖房は行わない ・現場事務所においても不在時の暖房を抑制する
廃棄物排出量削減	産業廃棄物排出量削減	工務部	・マニフェストによる適正管理 ・工事施工による建設副産物等のリサイクル促進 ・分別の徹底により減量化とリサイクル率を高める ・現場での混合廃棄物の発生を抑制する
	一般廃棄物排出量削減	総務部	・分別の徹底によるごみの減量 ・梱包材等のリサイクル促進 ・両面印刷、集約印刷等による紙使用量の削減 ・社内LAN、データベース活用によるペーパーレス化 ・使用済み封筒、使用済み用紙の再利用
水使用量削減		総務部	・節水ラベルの貼付し、節水意識の高揚を図る ・水道管からの漏水点検を行う
グリーン商品の購入推進		総務部	・エコマーク商品の調査 ・エコマーク商品の優先購入(手順書化)
工事現場での環境配慮		工務部	・省エネ製品の提案、設計、施工 ・環境に優しい施工や工法採用
化学物質の削減		工務部	・有害性化学物質使用の表示の徹底 ・生分解性等の環境にやさしい製品の使用促進 ・屋外での除草剤、殺虫剤の使用制限
3S活動の推進		工務部	・作業現場の整理、整頓、清掃

(3)次年度の環境経営目標及び環境経営計画

取組項目		2024年度目標	環境経営計画
二酸化炭素排出量削減		2022年度比 1.5%削減	
事務所電力使用量削減	総務部	2022年度比 1.0%削減	・冷房・暖房の設定温度をチェック表を使用して管理する。 ・計画への取組を継続する。
倉庫電力使用量削減	総務部 工務部	2022年度比 0.0%削減	・計画への取組を継続する。
ガソリン使用量削減	総務部 工務部	2022年度比 1.0%削減	・社有車にエコドライブのチェック表を備え、使用者に啓発する。 ・計画への取組を継続する。
軽油使用量削減	工務部	2022年度比 2.0%削減	・社有車にエコドライブのチェック表を備え、使用者に啓発する。 ・計画への取組を継続する。
灯油使用量削減	総務部 工務部	2022年度比 1.0%削減	・計画への取組を継続する。
廃棄物排出量			
一般廃棄物	総務部 工務部	2022年度比 2%削減	・紙の削減を徹底するため社内啓発を定期的を実施する。 ・計画の取組を継続する。
産業廃棄物	工務部	2022年度比 2%削減	・計画への取組を継続する。
水使用量	総務部	2022年度比 2%削減	・計画への取組を継続する。
事務用品グリーン購入	総務部	グリーン製品購入件数 103件	・計画への取組を継続する。
環境に配慮した製品・施工	工務部	建築工事請負の場合は省エネ住宅を提案する	・計画への取組を継続する。
化学物質の削減	工務部	新規購入のSDS収集	・計画への取組を継続する。

(4)代表者による全体評価の見直しの結果

- ①目標達成に向けて更なる活動を継続してください。
- ②環境経営システムの運用は毎日の積重ねが大事であり、社員全員での参加で活動を活発にしてください。
- ③活動の成果が見えるような工夫をしてください。

6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無

(1) 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

法規制等の名称	該当する活動	遵守状況
廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物の保管、運搬・処分の委託、管理票運用	遵守
資源有効利用促進法	指定副産物の減量化及びリサイクル	遵守
騒音規制法・振動規制法	指定地域における建設作業と届出	遵守
建設リサイクル法	対象工事における届出書面作成	遵守
水質汚濁防止法	有害物が流出して一般河川に流入した時の届出	遵守
消防法	少量危険物の貯蔵と取扱、届出	遵守
道路交通法	道路における対象工事・作業の許可申請	遵守
道路法	継続して道路を使用する対象物件の許可申請	遵守

(2) 違反、訴訟等

環境関連法規への違反はありません。なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありません。